

Interview 11
Megumi
Watanabe
age.25

岡山法人市場1課 ファイナンシャルコーディネーター



自分らしい人生も楽しむと成績が上がる、そんな営業の仕事が好き。

「人と関わる仕事」がしたい!

岡山大学工学部在学中は実験ばかりでした。その経験の中で、「実は実験が好きではない」ということに気づきました。また、デスクワークも苦手なので、人と向き合う仕事がしたく、営業職にターゲットを絞り就職活動を行いました。その中で、物を売るのではなく、自分を売り込み、自らのカラーを一番出せる保険業界の仕事に魅力を感じ、日本生命を選択しました。現在、法人職域ファイナンシャルコーディネーターになって3年目。保険営業は、お客様に数字や資料を用いつつ、具体的かつ筋道をたてて説明していく論理的な活動なため、理系出身の私にはとても合っていると思っています。仕事内容は、担当企業に訪問し昼休みなどを利用して従業員のみなさんに個人保険(生命保険・個人年金・損害保険など)を案内することや、ご契約をいただいているお客様へのアフターフォローが私の仕事です。私は県内の化学工場や製造業の現場が担当しているのですが、工学部出身の私はモノづくりの現場で働くスタッフや研究職の方々の考え方に共感するところも多く、みなさんに仲良くしていただいています。

仕事をするうえで大切なのは、話を聞いてもらえる人がいること — ターニングポイント —

保険の営業は、常に一喜一憂する仕事だと思います。私は昨年、契約をいただけない時期が2~3カ月続きました。「どうして契約をいただけないんだろう?」と焦れば焦るほどうまくいかず、1人で「なぜ?どうして?」と悩み落ち込むばかりでした。そんな時に、直属の上司(20代の女性リーダー)が「どうしたの?最近表情が暗いよ?」と声をかけてくださいました。「なかなかご契約につながらないんです。」という私の話を延々と聞いてくれたリーダーが「誰だって契約がいただけないことはあるよ、大丈夫!渡邊さんならできるよう!」と笑顔で言ってくださったのです。そのたった一言で安心できた私は、長いスランプから脱出することができました。この経験のおかげで、上司はもちろん、同期や後輩など、話を聞いてもらえる人がいることは、仕事をするうえでとても大切なことだと再認識しました。

今の私は、未来の私への投資!

この仕事は、保険内容のベストな提案もちろんですが、私という人間性をみて保険に入ってくださっているんだと分かります。保険は一生のお付き合いなので、「結婚した」「子どもが生まれた」と教えていただけるのは営業冥利につきます。その信頼にお応えするためにも、今はできるだけ長く現場で仕事を続けたいと思っています。キャリアアップの道として、プレイヤー以外にも内勤や間接営業等、他部門にもチャレンジすることが出来ますが、私はマネジメントに関わる管理職を目指しています。そのためにも、今できる仕事をしっかりとこなし、経験値を養いたいと思います。これまでに、ファイナンシャルプランナー2級・生命保険募集人の資格を取得し、ビジネス基礎研修・コミュニケーション研修など仕事のうえで必要な知識や資格は、入社してから身につけてきました。会社の教育・研修体制も整っているのでたくさんの方が学べます。これからも、全ての経験と知識を自分の糧にして成長し続けます。



女性が多い職場だから制度は充実
女性が働く環境が整っているから、
産休・育休後に復職する先輩も多数。

将来的には結婚して、子どもを産み、子育てしながら働きたいと思っています。職場は、参観日などの学校行事や、家族の看病などを理由に休暇が取れる「ファミリーサポート休暇制度」があったり、保育園等の関係で育休を延長することもできるため、子どもを育てながら働くための環境が整っています。子どもを育てながら働いている先輩も身近に多くいます。



営業のコツは話を聞くこと
考え方がわかるとどんな提案が
喜ばれるのかわかります。

営業のコツは、まず自分を覚えてもらうこと。そして、とにかく相手の話を聞くことです。お客様の考え方が分かれば、どんな提案が好まれるかが分かるので、お客様と仲良くなることが成績アップにつながるという訳です。つまり、お客様と話すのが好きなら営業の仕事は合っていると思います。会話の最中はメモを取りませんが、お客様の考え方や趣味などは後で活動手帳に書いて覚えます。趣味の話などで自分をさらけ出すことも大事です。



ストレスを上手にコントロール
居酒屋やライブ、スポーツなどで
定期的にストレスを発散して笑顔に。

仕事帰りに飲みに行ったり、野外フェス会場で飛び跳ねたり、定期的にストレスを発散して元気を出します。また、中学・高校でソフトボールをやっていたので(ポジションは投手・遊撃手)、お客様から社内ソフトボール大会や対抗試合、野球の試合などに誘ってもらえるととてもうれしいです。肩には自信があります。野球を好きな人とも話ができるし、単にソフトボールができることがとても楽しいです。人生を楽しみながら自分を売り込む、これが営業の醍醐味です。

ある1日のスケジュール

- ★7:30 起床
 - ★9:00 出社・提案書作成・今日のアポ確認など
 - ★9:30 朝礼
 - ★10:30 営業準備(書類チェックなど)
 - ★11:00 営業に出発
 - ★12:00 企業訪問・営業活動
 - ★13:40 帰社
 - ★14:00 昼食
 - ★15:00 書類作成
 - ★16:00 営業に出発
 - ★16:30 企業訪問・営業活動
 - ★18:30 終業
 - ★19:00 外食
 - ★21:30 帰宅
- 23:30 就寝



日本生命保険相互会社
 岡山支社 岡山法人市場1課
 法人職域ファイナンスコーディネーター
渡邊 恵さん
 25歳

[将来の夢/挑戦したいこと]
この仕事を長く続けたい。管理職も経験したい。
 [趣味]
ソフトボール
 試合の助っ人としても喜んで参加します!

[自分磨き術]
ゴルフの練習(打ちっ放し)
 [健康管理法]
実家の両親が育てた米や野菜・果物を食べる。よく寝ること。
 [私の好きな場所]
居酒屋・野外フェス



Interview 12
**Hitomi
Kataoka**
age.46

岡山大学医療人キャリアセンター-MUSCAT センター長



後に続く誰かのロールモデルになれるよう、挑戦したい!

総合内科医と、医療人のキャリア支援を行なう組織のリーダーを兼務。

総合内科医として主に臨床(外来)に従事しながら、教授として地域医療を支える医療人の養成に携わっています。また、医療人のキャリア支援(離職防止、復職支援)を行う「医療人キャリアセンター-MUSCAT」の責任者も務め、特に、女性医師が出産後に復職できるような仕組みづくりや、復職した女性医師の支援を行ってきました。医師の仕事は、人命に直結します。責任が重く、長時間労働が当たり前状態で、さらに、当直や夜勤、オンコール体制(祝日や休日も24時間対応が求められる)などに対応しようと思うと、出産・育児との両立が困難なため、以前は女性医師が出産後に離職を余儀なくされることも稀ではありませんでした。

女性医師の仲間を支えることが喜びに — ターニングポイント —

私は、病棟医長など責任ある立場にいた32歳の時に結婚しました。働き方のペースを変えることも一瞬考えましたが、「結婚したから仕事ができなくなったと言われなくてほしい。仕事は思い切りしてほしい。」との夫の一声で前にもまして仕事に邁進、結婚1年後には単身留学。留学後34歳の時、女性医師のキャリア支援を行うプロジェクトを立ち上げました。50以上の他大学とプランを競い合い、文部科学省による大学教育改革支援事業の一つ「地域医療等社会的ニーズに対応した質の高い医療人養成推進プログラム(医療人GP)」に選定されたのです。子どもはいなかった自分の時間を存分に使えましたが、プロジェクトリーダーも、スケジュールや予算の計画・管理、人材の雇用、チームの運営など初めてのことばかり。しかも、3年で結果を出さなければならず、プレッシャーでした。偶然にもパートナーになってくれたスタッフがコーチングの有資格者で、何かに行き詰まると「今、何に困っていますか?」「できているのはどこまでですか?」「次に何をやったら先に進むと思いますか?」と問題解決の相棒を務めてくれたのです。また、同世代の女性医師10人で結成した企画委員会ですべての出産後も離職せずに続けられるかを話し合った結果、「一人ひとりに合わせたオーダーメイドの復職支援」と「産休・育休後に週1日勤務から可能とする段階的な復職制度」が必要という結論に至りました。最終的には、病院長と交渉し、私たちの提案を受け入れていただき、新しい復職制度を実現することができました。

すべての働く女性は、誰かのロールモデルになれるはず。

私は仕事を断るのが苦手で、責任ある仕事をいろいろ兼務して「もうこれ以上できない」と思うことも何度かあり、断れない自分がいけないのではないかと自問したこともありました。そんな時ある先輩女性医師の「自分は頼まれた仕事は一度も断らず、全部チャレンジしました」という言葉を聞き、「与えられえた機会に迷いなく飛び込もう」と思えるようになりました。色々考えるより目の前のことに全力で向き合うやり方が結局自分には合っているのだと思います。

岡大病院では現在、妊娠・出産を理由に離職を考える女性医師はほとんどいないのではないのでしょうか。復帰時期も早まっています。すべての人は後に続く誰かのロールモデルだと思います。私は臨床に一生をかけて取り組みたい。多くのプロジェクトを同時進行していても、患者さんのために尽くしたいと思う気持ちは私の中心であり、一度も揺らぐことはありません。一人一人が自分自身の道を一歩ずつ歩み続けることが、やがて新しい道をつくっていくのではないのでしょうか。



家事も子育ても夫と分担

女性医師の支援を経験したことで
子育ての経験や対処法を学習できた。

43歳で出産した子どもは、いま2歳。女性医師支援の経験が幸いし、「こんな時は、こうすればいい」という、みなさんの課題への対処方法を知識として学んでいたことが自分にとって役立ちました。そもそも、子育てと仕事を両立するには、ありとあらゆる工夫が必要、という心構えがあったので、心に余裕も持てました。夫は私の仕事に理解があり、とても助かっています。家事も子育ても、できることをできる方がやると決めて夫と上手に分担しています。



出産後の段階的な復職を可能に

現場に歓迎され、しかも一人ひとりに
寄り添うオーダーメイドの復職支援。

以前は「現場に迷惑をかけられないから」と妊娠出産を機に職場を去るケースが少なくありませんでした。理由は、当直や24時間365日呼び出しのある不規則で長時間の働き方が求められ、育児との両立が現実的に困難だからです。当直やオンコールができない条件で働けば、周りの人にその分の負担がかかります。そこで、元々の定員内のポジションで復職するのではなく、出産後はプラスαの人員という形で復帰できる制度を提案し、病院全体で運用することになりました。さらに、働く日数や時間などをすべてフレキシブルに設定し、働きながらさらに時間数などを調整できるようにしたところ、多くの女性医師が制度を活用し、現場を離れることなく無理なく働くことが可能となりました。



中立な立場を保つことの大切さ

女性だけでなく、現場に関わる人の
意見を多数集めて最適解を求める。

子育て中の女性医師のキャリア支援を始めた頃、子育て経験のない自分は「働く上で男女は対等」と思っていました。しかし、同世代の女性医師が何人も悩む姿に直面し、課題や要望を聞くことと実情がよく分かり、仲間の声を代弁しようと意欲的に取り組みました。一方、当時は仕事の方に専念していたため男性や子どものいない女性の立場や仕事にかかる思いもよくわかりました。このため、両者の橋渡しをししながら最適解を求められたのだと思います。

ある1日のスケジュール

- ★5:30 起床、仕事、家事、身支度
- ★6:30 朝食、子どもの登園準備、家事
- ★7:15 家を出る、保育園に子どもを送り届ける
- ★8:00 出勤、メールチェック
- ★8:30 カンファレンス
- ★9:00 外来診療
- ★17:00 昼食
- ★17:15 メール返信
- ★18:00 退勤、保育園のお迎え
- ★18:30 夕食準備
- ★19:00 夕食
- ★19:30 子どもの入浴
- ★20:00 洗濯、夕食の片づけ、子どもの相手(夫と分担)
- ★21:00 寝かしつけ、翌日の準備
- ★22:00 残務整理

24:30 就寝



岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授

岡山大学医療人キャリアセンター
MUSCATセンター長

片岡 仁美さん

46歳

[リラックス法]
人と話すこと。空を見上げること
[オススメの本]

服部祥子先生の本全般
ヴィクトール・E・フランクル『夜と霧』
『それでも人生にイエスと言う』

[自分磨き術]

読書

[将来の夢/挑戦したいこと]

臨床医として一生、目の前の患者さんに
貢献していきたい

[好きな食べ物]

クッキー、ゆば、チーズ





Interview 13
Yukiko
Nishiyama
age.28

二宮店 管理栄養士

地域のお客様に頼りにされるヘルスカウンセラーになりたい!

管理栄養士の資格を活かし、健康や美容などの悩みにアドバイス。

大学卒業時に管理栄養士の国家資格を取得しました。もともと「食」や「健康」に関心が高く、管理栄養士の資格を活かしたかったので、お客様の身近なところで栄養の知識を役立てられるドラッグストア勤務を希望して入社。今、6年目です。おもに、医薬品や健康食品などを扱うヘルスケア部門の販売や接客、売場管理・発注などを担当しています。さらに、管理栄養士・ヘルスカウンセラーとして、お客様の健康や美容などに関する相談にお答えしています。肩こりや肌荒れなど病気ではない悩みの場合、なるべく薬に頼りたくないというお客様には、健康食品や食事のアドバイスがすごく喜ばれるため、管理栄養士としての知識がとても役立っています。また、店舗では店長のほかに社員3人とパートスタッフ数名が働いており、私は店長に次いで責任ある立場で商品の特長や売り方、接客のコツなど、パートスタッフからの販売・接客に関する相談に対応しています。

仕事の抱え込み過ぎが原因で失敗を経験 — ターニングポイント —

入社2～3年の頃の私は、まだ知識も経験も不足している状態。それでも後輩に指導する立場になり「しっかりしなければいけない」と、無意識の内に使命感を感じ、キャパオーバーの仕事をしていました。ドラッグストアの仕事内容は店頭での接客だけではなく、出勤してから開店までに、商品を売り場に並べたり、帳簿を確認し、在庫確認や発注依頼もしておかなければなりません。限られた時間の中ですべての作業を完了することができず、営業時間中に長時間バックヤードで裏方の作業ばかりしているようなことが何度もあり、本来の管理栄養士としての役割が後回しになっていることもありました。仕事がスムーズに進まないことに悩めば悩むほど、発注忘れなどの今までしていなかったような他のミスをする悪循環に陥ってしまいました。そんな私に気づいた店長から、「もっと周囲に目を向けてごらん。店は、みんなで協力して支え合って運営しているのだから、もう少しスタッフを頼るように」と言葉をかけていただき、ふと周りを見渡すことができました。それ以後、商品の陳列などの作業を振り分けたり、他の人の作業状況を見回し在庫の確認などもお願いするように心掛けました。一息入ると、それまでの自分は、目先のことばかりで周囲の様子がまったく見えていなかったことに気づくことができました。周囲との関係を大切にできるようになり、自分が頑張っている姿をスタッフにも見せられるようになると、スタッフの皆が「協力したい」と言ってくれるようになり、手と手を取り合って協力することや、人に頼る事の大切さを学ぶことができました。

お客様の記憶に残るヘルスカウンセラーになりたい。

ドラッグストアをご利用くださるお客様の年齢層は幅広いです。特に、忙しくて病院に行く時間がない、働き盛りのお客様が多くいらっしゃいます。また、20代の若者や子育て世代の女性も機能性食品やサプリメントをよく利用されていますし、身体を鍛えている人やマラソンランナーなど、老若男女問わず、健康に関心が高いお客様が増えているので、私たちヘルスカウンセラーへの問合せ・ご相談も増加しています。病院に行くまでもないけど気になる、という相談も多くあります。病気の疑いがあれば受診を勧めますが、病気の手前で改善できたり、予防できたりするドラッグストアの「管理栄養士・ヘルスカウンセラー」の仕事は、お客様の近くで健康に貢献できる、やりがいのある仕事だと感じています。実は、社内に憧れのヘルスカウンセラーの先輩がいらっしゃいます。その方は現場から管理部門に異動して4～5年も経つのに、いまだに「〇〇さんに相談したい」と、お客様が訪ねて来られるほど深く慕われています。その先輩のように、お客様の話をしっかり聞いて、お客様の気持ちに寄り添う接客ができるようになりたい、お客様の記憶に残る接客ができるヘルスカウンセラーになりたいと思っています。



管理栄養士の資格を活かせる

栄養や健康に関する知識が役立ち、産休・育休後も復帰しやすい職場。

健康に対して不安を持っていたり、関心の高いお客様に薬や健康食品だけでなく食養生に関する質問を多く受けます。水分や塩分の摂り方や足りない栄養素など、お客様の話をしっかり聞き、アドバイスをするのに管理栄養士の知識がとても役に立ちます。また、産休・育休制度を活用し、子育てをしながら仕事を続けている先輩が多く、時短制度もあるので、できるだけ長く、管理栄養士として仕事を続けたいと思っています。



趣味と実益を兼ねた勉強もできる

勉強会でアロマセラピーに出会い、趣味が高じて独学で検定に合格。

ドラッグストアでは、化粧品や洗剤などさまざまな商品を扱っており、それらの商品に関する知識も吸収することができます。社内の「アロマアドバイザー講座」に参加した私は、アロマの魅力に引かれ、興味を持ったので独学で勉強を続け、昨年、アロマセラピー検定試験に合格。仕事に役立つ知識が得られただけでなく、実際に疲れた時には香りでリラックスできるなど、毎日の暮らしに役立てることができています。



社内セミナーで商品知識を学習

会社のセミナー制度を活用してヘルスカウンセラーにキャリアアップ

入社後、登録販売者の資格を取得し、3年目には社内独自セミナー受講と社内テスト合格の条件を満たして「ヘルスカウンセラー資格」を取得しました。ヘルスカウンセラーになると、店舗で「健康相談会」を開くことができ、お客様の相談に、よりきめ細かく対応できます。さらに、月1回の研修で、新商品の知識や漢方などについて詳しく学ぶことができます。将来的には、ヘルスカウンセラーをまとめるトレーナーを目指すことも可能です。

ある1日のスケジュール

- ★9:00 起床
朝食・テレビを見る
- ★12:30 出勤
- ★13:00 接客・売場管理業務
- ★14:30 昼食
- ★15:30 接客・売場管理業務・レジ応援
- ★21:30 閉店準備
- ★22:00 閉店
- ★22:20 退社
- ★22:40 夕食
- ★23:00 入浴
- ★23:30 ゲーム

24:00 就寝



株式会社プレひまわり
スーパードラッグひまわり
二宮店 勤務
西山 由希子さん
28歳

【将来の夢】
栄養や健康の知識でお客様や
家族、身近な友人もサポート
できるようになりたい。
【趣味】
ゲーム

【オススメの本】
渡辺和子さんの
『置かれた場所で咲きなさい』
【リラックス法】
アロマセラピー





Interview 14
Rina
Tsubouchi
age.25

機能品事業部 開発グループ 開発担当

まだ世界に存在しない材料を開発して特許を取りたい!

新しい材料を企画・開発し、製造現場と協力して量産体制に導く

私は、精密プラスチック製品の企画設計から製作まで一貫して手がけるメーカーの開発部門である機能品事業部に勤務しています。大学では応用化学(工学系バイオ)を専攻。入社4年目です。仕事内容は、主に自社製品(半導体搬送用ケース・研磨キャリアとその材料)の開発で製作した材料の評価試験や、成形性確認(製品の完成度合の確認)を行っています。

実験室と製造現場との違いに悩む — ターニングポイント —

入社1年目の後半、私は、新しい材料を大学と共同開発するプロジェクトの担当になりました。しかし、開発者としての経験が浅かった私は、共同開発の進め方が理解できておらず、大学側が想定する実験結果を製造工場再現できないなどのトラブルが続きました。大学の実験室と、大量生産を目的とする製造現場では、コストや時間などに対する考え方も異なります。両者の意見調整に悩み、一人で解決できないと思った私は、上司に相談したところ、開発のプロセスや考え方について具体的に指導していただきました。「大学側の言いなりにならず、自分が思うことや言うべきことは発言すべき」とアドバイスしていただけたことで、私も安心して発言できるようになりました。ところが、プロジェクトは成果が出ずに終了。「私が悪かったのかなあ」と落ち込みましたが、今思えば、このプロジェクトのおかげで、漠然と実験や試験を行うことはなくなりました。「何のために」という目的を明確にし、「どうしてこういう結果になったのか」と考察する、開発という仕事の進め方を学べたことはとても大きかったと思います。

自分一人で会社を動かしているわけではない。

開発という仕事は「わからないことだらけ」の領域に挑む仕事です。自分で立てた仮説通りの結果が出ると「やった!」と嬉しくなりますが、好結果が出ることが少ないのが現実です。理論上は可能でも、製造現場ではうまくいかないことも多々あります。入社するまで、自分が開発の担当になるとは思っていませんでした。「自分にできるのかな」という不安はありましたが、恐れたり悩んだりしたところで結局、なるようにしかならないし、自分一人で会社を動かしている訳でもありません。今は積極的に上司や仲間、製造工場の先輩など、いろいろな人に相談しながら仕事を進めています。相談するといっても、新入社員頃のように、実験の結果に対して何も考察せず「なぜ、こうなったのか分かりません」、「どうすればいいですか」とは言わなくなりました。なぜ仮説通りにならないのか、自分なりの意見や考察を整理した上で相談するようにしています。考察することは、自分を成長させることにもつながります。あまり不安がらず、自分の意見をしっかり持って、周りの人たちと話し合うことで前に進めると思いますよ。



特許や海外事業にも関わる仕事
海外営業の英文メールで状況把握。
専門家と相談しながら特許を出願。

中国・タイ・ベトナムに子会社があるため、営業担当は海外のお客様と英文メールで交渉しています。実は、私たち開発担当も営業の動向を把握するため、英文メールに目を通す必要があり、少しずつ英文が読めるようになりました。また、新製品開発に伴って特許を出願する際、専門家と相談しながら出願内容を詳細にまとめるのは、私たち開発の仕事です。将来、私も特許が取れるような新製品の開発に携われたいと思います。

旅行資金を貯めて海外旅行へ
GWやお盆などに
大型連休を計画通りに取得できる。

我が社では、GWやお盆などに比較的長い休暇を、計画通りに取ることができます。そこで、少しずつ旅行資金を積み立て、今年の夏休みに生まれて初めての海外旅行に行くことができました。友達と2人でハワイ5日間(滞在3日間)の旅を楽しみ、ワイキキビーチでダイヤモンドヘッドを眺めながらのんびりしたり、ショッピングをしたりしてリフレッシュできました。これからも毎年、旅行に行けるよう頑張りたいです。

キャリアアップのための機会が充実
県外のセミナーや展示会に出向いて
新しい技術やトレンドを学習。

開発は、一生勉強が必要な仕事。そのため、仕事の一環で年数回、社外研修に参加できます。入社1年目には図面を基礎から学び、簡単な作図まで習得しました。そのほか、樹脂の性質を学ぶ化学系セミナーや、成形技術に関する技術系セミナーなど、近場の日帰りから遠方での宿泊研修まで、さまざまな学習をさせてもらっています。また、東京ビッグサイトなどで展示会を視察して、他社の新製品や新技術に刺激を受けることも多いです。

ある1日のスケジュール

- ★5:30 起床・洗濯・朝食準備・朝食
- ★7:10 出発
- ★7:30 出勤・メールチェック
- ★7:50 清掃・ラジオ体操
- ★8:00 朝礼
- ★8:10 業務
- ★12:00 昼食
- ★12:45 業務
- ★16:45 終業
- ★18:00 退社
- ★18:30 スーパーで買い物
- ★19:30 夕食準備・夕食
- ★20:00 DVDを観る
- ★21:00 入浴

22:00 就寝



富士ベークライト株式会社
機能品事業部 開発グループ
坪内 利奈さん
25歳

[将来の夢/挑戦したいこと]
二輪免許(中免)を取ってバイク
を買いたい。できれば大型免許
も取りたい。
[オススメの本]
百田尚樹さんの『カエルの楽園』

[休日の楽しみ方]
「しまなみ海道」など海沿いを
ドライブ
[ストレス解消法]
TVで野球観戦(広島カープ)
[私の好きな場所]
大崎上島(広島県)





Interview 16

Juri
Ando

age.24

保育士

子どもたちに音楽の楽しさも伝えられる保育士になりたい!

小さい頃からの憧れ「保育士」

保育園の先生が優しくて大好きでした。「あの先生のような保育士になりたい」と思い、小学1年からピアノを始め、音楽コースのある高校に進み、地元の短大で幼稚園教諭と保育士の資格を取得しました。

高野保育園を希望したのは、高校在学中に津山の「鼓笛ミュージックフェスティバル」で見た演奏が印象に残っていたからです。いきいきと演奏する子どもたちの笑顔に加え、先生たちがすごく楽しそうにサポートしている様子に感動して「この園で働きたい!」と強く思いました。

子どもを産んだ経験がなくても保育はできる — ターニングポイント —

「保育に音楽の力を活かそう」と思っていました。仕事の大部分を占めるのは音楽よりも普段の生活指導です。子どもの年齢・成長にふさわしい遊びや活動、健康な生活、環境に配慮することが何より大切です。1年目に1～2歳児クラスを受け持ちました。子ども一人ひとりの成長にあった援助や配慮をどうしたらいいのか、よく分からなくなってきた頃、保護者の方に子育てのことをどうアドバイスしたらいいのか悩む日が増えました。私は結婚も出産もしていない上に、保護者の皆さんは年上。仕事と子育ての両立の大変さを実感として知らない私に、何が言えるだろう…。そんな時、先輩が「結婚していなくて、子どもがいなくても、子育てのアドバイスはできるよ」と言ってくれたんです。その言葉に救われた思いがしました。保護者の皆さんも、保育士も、子どものことを大事に思う気持ちは同じ。子育てが初めてという保護者の方に分からないことがでてきたとき、「保育士としての知識は、しっかり伝えようね」と言ってもらえた後、安心してアドバイスできるようになりました。

子どもの成長を一番近くで見守ることのできる仕事。

2018年春、5歳児クラスの担任に変わり、1～2歳児クラスとの違いに戸惑いもありますが先輩に教えてもらいながら頑張っています。この仕事のやりがいは、子どもたちの成長を一番近くで見守ることができること。「初めて立った」「言葉が話せるようになった」と、できることが毎日増えていく様子に感動します。最初はできなかった鉄棒や跳び箱が練習を重ねてできるようになる。そんな子どもたちの成長を見守りながら、自分自身も成長できる保育士でありたいと思います。

今年度は初めて、鼓笛の指導を経験しました。音楽専門の先生に、私たち保育士も指導を受け、子どもたちに教えます。練習は大変だけど、「音楽の力」を信じて一緒に楽しんでいます。鼓笛隊を楽しく指導する先生たちを見て私が高野保育園で保育士になりたいと思ったように、将来、私の姿を見て後輩達が保育士を目指してくれたら嬉しいです。



**子育て中の先輩がロールモデルに
結婚して仕事も家事も子育ても、
先輩たちの背中を追ってきたい。**

保育園の先輩先生たちの多くが、結婚して出産し、産休・育休を経て、保育士として復帰しています。子育てしながら働き続け、保育士歴20年～30年の大ベテランもたくさんいらっしゃいます。私は一人なのに仕事のことだけでも時間が足りないから、子育てしながら家事をしている話を聞くと「すごいなあ」という尊敬しかありません。将来のことは分からないけど、相談相手は多いので、先輩たちの背中を追ってきたいと思います。



**つねに成長する自分でいられる
先生たちが集まる勉強会に参加。
新しい発見や悩み相談が刺激に。**

津山市内の保育園の先生たちが定期的集まる勉強会に、私も参加しています。1歳児部会、2歳児部会など、同じ年齢の子どもを受け持つ先生同士で、新しい保育の情報を交換したり、日々の生活の課題を話し合ったりしています。ほかの先生や園の新しい取り組みには発見や刺激が多く、とても勉強になります。また、「こういう時はどうしたらいいですか?」と相談することもできます。悩みは自分で抱え込まず相談するのが一番です。



**大好きな音楽で気分転換できる
休日には、好きなアーティストの
ライブに出かけてリフレッシュ!**

私は小学1年からピアノを習い続けて、高校では音楽を専攻。保育園では毎日、歌ったり、ピアノを弾いたりできるし、今は鼓笛隊の練習にも参加しています。練習は大変だけど音楽は好きだし、これからずっと続けていきたいです。休日には好きな音楽をいっぱい聴いています。アーティストのライブに行き、大声で歌えば悩みも吹き飛ばし、コンサート会場で入手したアーティストグッズを眺めるとライブの思い出で癒されます。

ある1日のスケジュール

- ★6:00 起床
- ★6:30 朝食
- ★7:40 出発
- ★8:20 出勤
- ★8:30 始業
- ★12:00 昼食
- ★17:30 定時
- ★18:30 退社
- ★19:00 友達とごはん
- ★21:00 帰宅
- ★22:00 入浴

23:00 就寝



社会福祉法人 高野福祉会
高野保育園
安藤 樹里さん
24歳

[オススメの本]
「バムとケロ」シリーズの絵本
[プライベートでの休日の楽しみ方
趣味]
好きなアーティストのライブに
行くこと

[リラックス法 ストレス解消法
リセット法]
長くお風呂に入る
[健康管理法]
バランスよくちゃんと食べる



Interview 17

Ayako
Baba

age.24

人材開発部 人材開発担当



生きた情報も学生目線で伝えて互いに納得できる採用活動をしたい!

人事として正確な情報を伝える大切さ

2017年4月に入社。人材開発部に配属され、おもに新卒採用(インターンシップの企画・運営、会社説明会でのプレゼン、選考など)に携わっています。私が就職活動をしていた時、人事担当の方の説明は「本当かなあ」と不安になり、「事実が聞きたい」と思っていました。そこから、逆の立場になった今、もちろん会社のいいところも伝えますが、マイナス面も含めて自分が入社して感じたことをありのまま伝えることを大事にしています。実は、今の会社は私自身就職活動中に周囲の薦めで採用試験を受けました。内定をもらい、入社までは事前の情報不足なこともあり気持ちが不安定で、消極的な思いを抱くこともありました。ところが入社後、この採用の仕事に携わることになり、社員や学生さん、他企業の方々との交流の中で刺激をもらっています。今置かれている環境で、人間関係を深めたり、自分ができることは何かを考え行動したりすることにやりがいを感じるので、忙しい時期もありますがとても充実した毎日を過ごしています。学生は、早くから少しでも多くの情報を収集しておくこと、自分が何をやりたいか考えておくことも、もちろん大切ですが、どれだけ情報を得ていても、実際入社してのギャップは少なからずあります。それを埋めるのも私の仕事ですが、「したいことだけをするのが仕事ではない」という現実も踏まえて、ありのままの情報を伝えたいなと思っています。

伝えることの難しさを痛感 — ターニングポイント —

入社1年目の合同説明会で大勢の学生を前に会社説明をしたのですが、その時、会社の知識、特に“現場の情報”が圧倒的に足りないことに気づいたのです。「会社のことを知らないと伝わらない」「今の状態では自信を持って仕事ができない」と思い、同期の社員や先輩に所属部署の詳しい仕事内容を聞くなどの情報収集に努め、プレゼンに反映したり、工場を見る際には現場の方から聞いたことをひたすらインプットしたりしています。しかし、理系の学生に説明する際は、製品の構造や技術的なこと、素材のこと、今の自分の技術や知識が活用できるか・高めていけるかなど、私の持っている知識ではすぐに回答できないような質問をされることが多いです。そんな時は持ち帰って後日正確な解答をお伝えすることとなりますが、自分が答えられる範囲を増やすためにも、他部署とのコミュニケーションは重要だと感じており、一つでも多くのことを伝えられるようになりたいと思っています。そして2018年春、私が採用に関わった学生たちが入社してきました。彼らにもできるだけ多くの知識を得て欲しかったので、研修中に出た質問をまとめて関係部署に確認し、翌日にフィードバックをしていました。私自身分からないことが多い中、他部署の社員とコミュニケーションが取れたこと・教えてもらったことを新入社員に伝えることはとても良い学びになりました。どういう姿を見せたらいいんだろう、と考えていましたが、当時の目線や立場だからこそ伝えられたこともあったと思うので、今思えばいい経験だったなと感じます。春には次の新入社員も迎えられます。昨年とは違った視点で自分の経験や会社のことを伝えられたらなと思っています。

信頼されるような人になり、きっかけを与えたい。

今の仕事は好きです。学生に会ったり、他社の採用担当者と情報交換したり、社内さまざまな部署の方と関わる機会があるので、吸収した知識を自分の仕事に生かすことができ、自分の考えの幅や仕事の幅を広げられます。会社説明会では過去の実績だけでなく、今の生きた情報や本当の魅力を伝えたい。また、曖昧な知識や、自分の憶測でしか説明できていない部分は最新情報を調べたり、社員に聞くなどしてできるだけクリアに、多くの情報を伝えたいと考えています。学生だけでなく、仕事を通して関わる方々に信頼されるような人になりたいです。今は、会う方々に新しい発見や刺激を頂いていますが、キャリアを積んで、関わった方々に何かきっかけを与えられる女性になりたいと思っています。



会社は社員の「学び」を積極支援
キャリアアップに役立つ資格や研修、英会話にも挑戦。

当社の場合、仕事に必要なと思う資格や研修があれば、事前に申請して許可されると費用は会社負担で受験・受講できます。また、希望者は無料で週1回、英会話レッスンを受けられます。私は英語を話せた方が仕事の幅やこれからの選択肢も広がると思い、英会話を勉強しています。同じ部署の先輩はキャリアカウンセラーや社会保険労務士などの資格を取得。先輩の姿勢を見て、自分も頑張りたいと思います。



出産後も働きやすい職場環境
「こうしたい」という理想は大事。でも、「まあいいか」も大事。

自分の働き方について、私たちの世代は人と比べることが多いけど、理想にこだわり過ぎず、自分がいいと思ったらいいし、マイペースでもいいと思っています。結婚や出産のことは、まだ考えていませんが、仕事を続けたいと思っている私にとっては産休・育休制度に加えて、時短勤務制度が利用できる環境はとてもありがたいです。仕事の価値観が多様化する中、多くの人が働きやすい環境をつくるためにも、ゆくゆくは制度の見直しなども前向きに行っていきたいです。



旅行や飲み会でリフレッシュ!
大好きな温泉旅行に行って気分転換。今年は海外旅行で英語力を試したい。

週末を中心に祝日や有給休暇を活用して、国内の温泉地に旅行するのが好きです。旅先で友達とおいしいものを食べて、美味しいお酒を飲んで、温泉につかれば仕事の疲れも吹き飛びます。また、大学時代の友達や後輩に会いに、関西に出かけリフレッシュしています。今年は海外旅行にも行く予定です。週1回、社内でネイティブ講師の英会話レッスンを受けているので現地で英会話を試してみたいです。

ある1日のスケジュール

- ★6:15 起床・みじたく・朝食
- ★7:20 出発
- ★7:45 到着・着替えなど
- ★8:15 ラジオ体操・朝礼
- ★8:20 業務
- ★12:00 昼食
- ★12:45 業務
- ★16:30 終業
- ★17:10 英会話レッスン (社内・週1回)
- ★18:30 退社
- ★19:00 友達とごはん
- ★21:30 帰宅・入浴

23:30 就寝



ナカシマプロペラ株式会社
 人材開発部
馬場 絢子さん
 24歳

[プライベートでの休日の楽しみ方
 趣味]
バレーボール(月1~2回)
 [健康管理法]
野菜ジュースを飲む・よく寝る

[リラックス法 ストレス解消法
 リセット法]
**旅行・おいしいものを食べる・
 ドラマを見る**
 [私の好きな場所]
自宅



Interview 18
Yukiko
Akutagawa
age.41

ソフトウェア事業部クラウド開発部 課長

株式会社 両備システムズ
コンピュータシステムサービス
システムソリューションズ
株式会社 リオス



経験は人も育てる、管理職になる機会があればチャレンジしてみよう

チームのマネジメント業務と営業も担当する技術系プレイングマネージャー

両備システムズへ入社して18年、ソフトウェア事業部のシステムエンジニアとして従事しています。

入社4年目から3年間、大阪の取引企業で常駐勤務を経験し、岡山へ戻ってからは、小売系WEBサイト開発案件をメインで任せてもらえるようになり、リーダーへ昇格しました。

その後39歳で課長になり、現在はプレイングマネージャーとして16人の部下のマネジメント業務に加え、営業・商談・WEBサイト開発業務等を行っています。

任せられたことで仕事の幅が広がった — ターニングポイント —

大阪勤務の頃、最初に任せてもらった仕事が電子商取引(EC)サイトの開発案件でした。この仕事を担当できたことが、今思えばラッキーだったと思います。当時、ECは珍しく、世の中の人に使ってもらえることで達成感があり楽しかったのです。当時のプロジェクトマネージャーが、いろいろな仕事を体験する機会を与えてくださったので、できる業務の幅も一気に広がりました。大阪でスキルアップして岡山に戻り、小売系WEBサイト開発案件のリーダーとして、業務をけん引するようになった時、私のターニングポイントでした。上司に「この案件は任せた」と言われてモチベーションが上がり、積極的に動け仕事にやりがいを見出すことができました。

管理職になった今、自分も育ててもらったからこそ、部下にはどんどんチャレンジできる環境づくりを心がけています。

チャンスがあれば挑戦したい。できるところまで頑張りたい。

課長に昇進して1年目は、課長として言わなければいけないことがリーダーレベルの指摘にとどまるなど、どんな風に仕事を進めたら良いか、どう振る舞えば良いのか分からず手探りな状態でした。商談や新規ビジネスの確立、人事評価など、経験したことのない業務も増えて大変でしたが、自分の権限の幅は広がり、取引先にも対等な相談相手として頼られる場面が増えるようになってきました。対企業との関係性や業績、受注・お金の流れなど、今まで見えなかった部分も把握できるようになり、営業としても人脈が広がりました。ここ数年はお客様にも女性管理職の方が増えてきて、女子会に誘っていただき、そこで他社の考え方や取り組みなどの話も聞けて勉強になっています。

管理職3年目の現在、受注した案件はリーダーに任せるなど「経験が人を育てる」と思って機会を与え、チームとして成果を上げられるよう取り組んでいます。課長になって初めて分かること、見える世界があります。女性の皆さんにも、チャンスをもらったらぜひチャレンジして欲しいと思います。もし、自信がなければ資格を取得したり、自己啓発研修などを受けてみるのもおススメ。他にも私の経験上、尊敬できる女性の先輩社員や上司を見つけることも大切。困ったことがあっても、相談相手がいいたら解決の糸口は見つかるものです。



**会社を挙げて女性管理職育成を強化
2025年までに管理職に占める女性の割合10%達成が会社としての目標。**

女性社員の割合が増え、子育てしながら働ける制度や環境の整備が進んでいます。ここ3年間の、出産後に職場復帰する女性の割合は100%。女性管理職の割合を増やす取り組みにより、私は、女性を対象とした幹部養成コースや、経営陣に直接答申するWJB(両備グループ特別女性青年重役会)制度に参加。活動を通して、管理職を目指す女性同士で話す機会が持て、伝え方や考え方、マネジメントの視点など「こういう風になりたい」と思う、ロールモデルにも出会えました。



福利厚生「食堂メニュー持ち帰りサービス「おうちデリ」」を活用

平日の家事の負担を減らすため、会社の制度、便利家電などを活用する。

私も夫も仕事が忙しい時もあるので、お互い協力しながら家事を分担しています。朝は、朝食とお弁当を毎日作りますが、なるべく時短メニューを活用。平日の夕食は、会社の福利厚生制度を利用することが多いです。その日の朝までに注文したら、食堂メニューを持ち帰れるんです。最大限の工夫を重ねて、平日の家事の負担を軽くしています。お掃除ロボットや自動乾燥機など便利な家電も活用して、時短に努めています。



**お気に入り文具で仕事を楽しく！
プロジェクトごとにノートを作成し、移動する際の荷物をコンパクトに。**

以前は分厚いスケジュール帳を使っていましたが、出張など移動が多いので荷物を極力減らしたかったし、複数の業務を分けて管理するため、業務ごとに色の違う薄めのスケジュール帳またはノートを使っています。必要なノートだけをピックアップして、筆記用具も一緒に透明のビニールケースに入れておけばカバンの中もスッキリ。電話をすることが多いのでスマートフォンではなく、二つ折り携帯電話とタブレットを併用しています。

ある1日のスケジュール

- ★6:00 起床・身支度・家事
 - ★7:45 出発
 - ★8:30 出社
 - ★8:45 朝礼・朝会・管理業務
 - ★10:30 web 会議
 - ★12:00 昼休憩
 - ★13:30 管理職会議
 - ★15:00 各プロジェクトの状況確認とフォロー
 - ★17:00 夕会・出張準備
 - ★18:30 退社・買い物・夕食づくり
 - ★20:00 夕食
 - ★21:00 ウォーキング
 - ★21:30 入浴
 - ★23:00 ペン字練習・休憩時間
- 24:00 就寝



株式会社両備システムズ
ソフトウェア事業部
クラウド開発部 課長
芥川 征子さん
41歳

[将来の夢]
ライフとワーク、両方の充実。
[自分磨き術]
ペン字練習(1日1ページ)

[趣味]
旅行(国内中心。数年に1度行けたら海外へ。)
地元のおいしいパン屋探し
[健康管理法]
ウォーキング



Interview 19
Atsumi
Shiota
age.43

警防課 通信指令管制室 消防士長



結婚・出産・子育ての経験を活かし、ロールモデルになりたい。

119番通報を受け付けて出勤指令を出す通信指令管制室に勤務

私は学生時代に福祉を専攻しましたが、1995年の阪神・淡路大震災後にボランティアに行った神戸の特別養護老人ホームでの経験から、「地域で、人々の生命や安全を守るお手伝いをしたい」という熱い思いを持って消防の世界に飛び込ました。

現在、倉敷市消防局入庁21年目、警防課通信指令管制室へ勤務して6年目です。主な業務は、119番通報を受け、1番近い場所にいる消防車・救急車に出勤指令を出すことで、分かりやすくゆっくり話すこと、必要最低限の情報を早く正確に聞き出すことが求められます。通報者に落ち着いていただくよう声かけをしたり、女性特有の疾患や妊娠の有無について確認したり、女性の良さも活かせるので大いにやりがいを感じています。

2018年7月の豪雨災害では、7月6日の夜22時に全員召集され、消防局の災害対策室にどの地域からどんな通報があるかなどを伝達しながら、鳴り続ける電話に、ほとんど寝ずに4日間対応しました。

仕事の意義を理解して前向きになれた — ターニングポイント —

女性採用が始まって3期目の入庁だったため、女性はほとんどおらず、周りもどんな仕事を任せたらいいのか手探り状態でした。2年目には念願の救急隊所属となり救急車に乗り込み、現場に出勤。応急処置や病院への搬送を担当。とにかく「自分にできる仕事、任せられた仕事をきちんと積み重ねて信頼を得よう」という気持ちで取り組み、業務にも慣れて、さあ、これからという時、消防総務課に異動になり、慣れない経理や事務を担当することに。現場を希望していたのに「女性だからかなあ」という複雑な気持ちになり、葛藤の時期を過ごしました。そんな時、上司が「この仕事があるから現場の人も安心して仕事ができる」と仕事の意義を教えてくださいのおかげで、与えられた仕事を一つずつやっていこうと決意することができました。その後、結婚、出産し、現在は2児の母です。6年前24時間勤務の通信指令管制室に希望を出し異動。同世代の女性職員が通信指令管制室で活躍している姿を見て、この仕事だったら男女の隔てなく、女性の良いところも活かせるのではないかと思ったのがきっかけです。

女性職員が輝くために働く環境や働き方の改善などを進めたい。

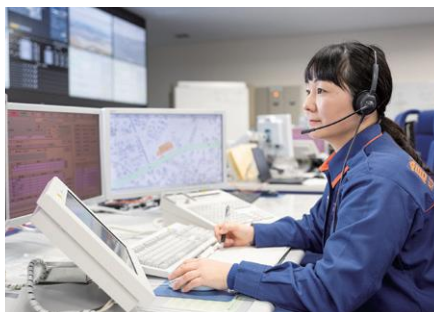
女性採用が始まって22年。まだ、定年退職を迎えた女性はいません。女性職員としてのキャリアは手探りの状態ですが、これまでの経験を活かし、女性が入庁から定年退職を迎えるまでの、働く環境や制度、働き方を改善する一翼を担いたいと思っています。女性ならではの良さを活かせる仕事とは何か、模索を続けながら、現場勤務を望む女性の希望が叶う職場づくりを目指します。そのためにも、自分自身が今の業務をきちんと成し遂げ、できることは何にでもチャレンジし、周囲から信頼される人になることが大切だと思います。

女性の皆さん、思うように仕事ができなくても、自分が輝ける準備期間だと信じ、目の前のことを着実に積み重ね、一歩ずつ前に進んでいきましょう。



**性別・年齢問わず試験の成績で昇格
入庁後の勉強と訓練で知識や技能、
資格、体力を身につけられる。**

消防・救急業務に必要な知識や技術は、入庁後に、県の消防学校で修得。あわせて消防士・救急隊の資格も取得できます。救助訓練や、防火衣を着ての放水訓練などを通して体力はつので、運動経験のない私でも乗り越えられました。キャリアアップは男女差なし。勤続年数などの条件をクリアした希望者は、年1回昇任試験を受けます。私は試験に合格し、2004年4月から消防士長になりました。今も、次の昇任試験に向けて勉強中です。



**女性の良さが活かせる仕事
市民の皆さんの役に立てることが
すごくうれしく、やりがいを感じる。**

先日、「母親の意識・呼吸がない」という119番通報を受け、心肺停止状態と判断した私は電話口で家族の方に心臓マッサージの方法をお伝えしました。その方が病院に搬送されて一命を取り留めたと救急隊員から報告を受けた際、家族の方が医師に「すばらしい処置でした」と褒められたこと、「消防局の女性がわかりやすく教えてくれたから初めてでもできました」と感謝されていたことを救急隊から伝え聞き、やりがいを感じました。



**子育てと仕事を両立するために
子どもが小さい間は日勤を選択。
料理の作り置きなど家事を工夫。**

2002年に、同じ消防局の職員と結婚。子どもが小さい間は、事務職など現場を離れた日勤業務の担当に。子ども2人は現在、中学3年生と小学5年生。子どもだけでも電子レンジで温めて食べられるように、朝食を作る際に作り置きの夕食メニューも同時に準備します。台風など事前に緊急出勤が予測される場合にも、食事の用意してから出勤します。

ある2日間のスケジュール

- ★6:00 起床、朝食・夕食をつくる
- ★7:15 子どもの見送り
- ★7:40 通勤
- ★8:00 出勤（メールや文書の確認）
- ★8:30 勤務交代
- ★8:45 指令回線テスト、ミーティング、指令業務、事務処理等
- ★12:00 昼休憩（食事等）
- ★13:00 指令業務、事務処理等
- ★17:00 夜休憩（食事、入浴、ランニング等）
- ★18:30 指令業務、事務処理等
- ★22:00 交代で仮眠（その間、2時間の夜間通信勤務あり。仮眠の間、火災等があれば起きて対応）
- ★6:00 起床、清掃
- ★8:30 退庁
- ★9:00 図書館
- ★10:00 スーパーで買い物
- ★11:00 帰宅、昼食
- ★12:00 仮眠
- ★16:00 子どもが帰宅、宿題チェック
- ★17:00 夕食準備
- ★18:30 子どもを塾へ送る
- ★19:00 夕食
- ★21:00 子どもの塾お迎え
- ★22:00 ストレッチ、軽いトレーニング

23:00 就寝



倉敷市消防署
警防課 通信指令管制室
消防士長
塩田 敦美さん
43歳

[自分磨き術]
図書館に通って幅広いジャンルの本を読む
[将来の夢/挑戦したいこと]
「女性消防士が活躍していること」が当たり前の社会にしていきたい

[健康管理法]
トランポリン(体幹トレーニング)
[家族にひと言]
私の仕事を理解してくれてありがとう!

取材協力：倉敷市消防署
所在地：岡山県倉敷市白楽町162番地5
HP：http://www.city.kurashiki.okayama.jp/fire119/



Interview 20
Katsue
Hirai
age.67

代表取締役



経営者になって良かったことは人間として成長させてもらえること。

デザイナー・営業・経営の兼務から、次第に経営中心へ。

(有)アド・デザインは、印刷物・看板などのグラフィックデザインや、企業や商店のホームページを手掛けるWEBデザイン・WEBシステム開発を始め、津山地域の中小企業・商店の活性化を目指し、地域の皆様に役立つ情報を発信していくポータルサイト「津山瓦版」の運営、撮影などを事業主体とするデザイン会社です。

私は高校を卒業後、名古屋のデザイン事務所で働きながらデザインを学びました。地元・津山に戻った数年後、1978年にアド・デザインを創業。10年以上、グラフィックデザイナーとして働きましたが、1992年からは代表取締役として営業や経営も担うことになりました。現在、営業は役員に、デザイン業は社員に任せて基本的に経営に専念しています。

経営の目標は利益追求ではなく人間的成長と気づく — ターニングポイント —

一介のデザイナーで、子育て中の主婦だった私が代表取締役に就任した時は、多額の借入金があり責任の重さに胸が潰れそうなほど不安でした。当時、印刷会社や代理店の下請けをしていましたが、バブル経済終焉による不況で仕事が減ったため、下請けから脱却して新しい事に挑戦しようと考え、他社に先駆けて未知の領域だったコンピューターを導入しました。

1990年代の営業先は、経営者も管理職も男性ばかり。社員や家族を養うため、新規営業に奔走した私ですが、「女が営業なんて」と風当たりは強く、何度も悔しい思いをしました。

営業に悩んでいた頃、他社で優秀な成績を上げていた営業マンの兄に相談したら「どんな人と話しても、その人と同じ目線に合わせられるぐらい、人間の幅を広げないと営業はできない。いろんな人と関わり、人の気持ちが分かる人間に成長しなさい」と諭してくれ、大いに反省しました。

借入金返済を目標に利益主義で経営していた頃は苦しく、返済のため、利益を出し続けなければならないし、デザインも営業も経営も、さらに子育ても家事もして、弁当も作って…。毎日、必死でした。イライラして周囲に申し訳なかったと思うことが山ほどあります。

そのような状態でも、社員のみなが「付いていく」と言ってくれたのはありがたかったです。

しかし、現状では先が見えないと悩んだ末、「勉強しなければ」と思い、様々な経営者が集う会に参加しました。中でも、中小企業家同友会で学んだことが今の経営のベースになっています。あの時、勉強しなかったら今まで続けてこれなかったと思います。

2000年頃、WEB事業を始めたとき、未経験者ばかりだったため担当社員に正しいWEBについての知識を学ぶ機会を提供。また、津山高等専門学校インターンシップを受け入れ、学生と協働で「津山瓦版」を立ち上げることができました。そのインターンシップ経験者がシステムエンジニアとして入社してくれ、WEBシステム開発事業に本格参加できました。

お客様に満足していただくには本音が理解できないといけません。でも、信頼がなければ本音は言ってくださらない。すなわち、信頼関係がなければ仕事は去っていくのです。信頼関係を培うには相手と同じ目線に立てる自分になること、つまり、人格を磨く必要があると気付くことができました。

人のつながりは「宝」。あてにされ、信頼されることが互いの発展につながる。

会社を起こすのは簡単だけど、継続するのは困難の連続でした。どんな会社にも、5年か10年ごとにターニングポイントがあります。そんな時、私は勉強したり、ボランティアをしたりして世の中に目を向けてちっぽけな自分を見つめ直し、苦難を正面から受けて立てる人間に成長しようと考えました。また、嫌われたくないから本音を言えないという人が多いけど、とかく経営者とは嫌われる存在。そこを引き受け、嫌なことも黙って耐えられるように、人間としてのレベルを上げないといけないと思います。

経営者でなくても、管理職になると下から突き上げられたり、嫌味を言われたり、陰口を言われたりするもの。そういう辛さも受け止められる器量・人格を磨くチャンスだと、私は考えるようになりました。

経営者になったおかげで、人生の先輩からいろんなことを教えてもらえてメンタル的に強くなれたり、目標達成できたり、楽しいことも経験させてもらっています。私が何か間違った経営をしたら教えてくれる、人生の師がたくさんできたことだけでも「宝」だと思います。何でも、やってみないと分からないから思い切って挑戦してみたいと思います。



**人生の先輩や経営者たちに学ぶ
中小企業家同友会に参加し、経営や
考え方、生き方を学ぶ機会を得る。**

飛び込み営業をしていた頃、女性だからと相手にされず、悔しい思いをしました。それなら男性経営者の輪に入り、男性の考え方や経営を学ぼうと思い、中小企業家同友会に参加。同友会の皆さんは女性の私にも同じ人間として対等に話をしてくださり、ここで経営の基礎を学ぶことができ、人間的にも成長することができました。津山の経営者の会や講演会、管理者養成研修などにも積極的に参加し、とにかく勉強しました。



**社員を育てるのではなく共に育つ
仕事を通じてお客様の声を聞くこと、
世の中に役立つことを目標にする。**

利益を追求した頃、社員教育の一環で、私自身も含め社員達みんなと、英会話や外部講師を招いて心理学を勉強しましたが、結局、人は人を変えることはできません。でも、人は自らを変えることはできます。経営者は、社員と共に良い方向に向かえる「社風」を作ることが仕事だと思います。将来、どんな境遇になっても、どこに行っても信頼され、可愛がられる人になれば幸せに過ごせると信じ、仕事を通して人格が磨けるように、共に学びたいと思います。



**目に美しい花が楽しませてくれる
どんなに忙しくても花と触れ合う。
弱った花を元気にするのも楽しみ。**

長い間、目の前の仕事で精一杯。「ゆっくり寝たい」、それが願望でした。そんな忙しい毎日でも、社内や自宅で花を育ててきました。特に、スミレのような野の花が好きです。毎日、自分で水やりをして話しかけ、手間をかけると花は綺麗に咲いて応えてくれます。枯れかけた花をもらってきて、世話をした元気になる姿を見るのも楽しみ。花を見ると心が落ち着くし、花の声を聞くことは社内外の声なき声を聞くことにも通じると思います。

ある1日のスケジュール

- ★6:30 起床・シャワー・朝食づくり
- ★7:30 朝食
- ★8:30 出勤・社内の整頓
- ★9:00 編集作業など
- ★13:00 昼食
- ★14:00 業務
- ★18:30 会合出席
- ★22:00 帰宅

23:00 就寝



有限会社アド・デザイン
代表取締役
平井 克江さん
67歳

[将来の夢／挑戦したいこと]
ホームステイ受け入れで出会った留
学生たちを訪ねて世界をめぐる。
[オススメの本]
『心に成功の炎を』中村天風

[自分磨き術]
人生の先輩に話を聞く。
[プライベートでの休日の楽しみ方
趣味]
花を観ること。散策。旅行。
[リラックス法]
花の手入れ

取材協力：有限会社アド・デザイン
所在地：岡山県津山市野介代 1338-7
HP：http://net-ad.co.jp/

